

日本物理学会領域2運営会議 議事録

日時： 2011年11月23日(水・祝)10:40 – 11:20

場所： 石川県立音楽堂(Plasma Conference 2011)B 会場

司会： 領域2代表 安藤晃

書記： 領域2運営委員 田村直樹

出席者： 約30名

1. 運営委員の交代及び新しい委員について紹介があった。(r2meeting111123.pdf 3 ページ)
2. 領域代表、副代表の任期変更について説明があり、2013年3月までの任期にすることについてMLで問い合わせたところ、異議がなかったので、承認とすることにしたと説明があった。(r2meeting111123.pdf 4 ページ)
3. 各運営委員の役割分担について紹介があった。(r2meeting111123.pdf 5 ページ)
4. PLASMA2011について、非常に盛会であったと報告があった。  
(r2meeting111123.pdf 6 ページ)
5. 日本物理学会第67回年次大会の概要について紹介があった。  
(r2meeting111123.pdf 7,8 ページ)
6. 同大会におけるシンポジウム、招待講演、企画講演(H. Alfvén prize、仁科記念賞の受賞記念講演)の提案の概要について説明があった。(r2meeting111123.pdf 9 ページ)
7. 吉田先生の招待講演について菊池先生より説明があった。(r2meeting111123.pdf 13 ページ)
8. 市村先生の招待講演について安藤先生より説明があった。
9. シンポジウム「極限高強度場の科学」について西村先生より説明があった。  
(r2meeting111123.pdf 10 ページ)
10. シンポジウム「高温プラズマにおける高Z多価イオンの分光と原子構造に関する研究の新展開」について門先生より説明があった。(r2meeting111123.pdf 11, 12 ページ)
11. 同大会から実施される学生優秀発表賞について説明があった。  
(r2meeting111123.pdf 8 ページ)
12. プラズマ宇宙物理3学会共催セッションについて井先生より説明があった。  
(r2meeting111123.pdf 14~17, ページ)
  - (1) 共催セッションの今後について、次回運営会議までに意見をまとめることとなった。
  - (2) 田中和夫先生より是非続けるべきだとのことをご意見を頂いた。
13. 領域2における若手奨励賞の選考結果について説明があった。  
(r2meeting111123.pdf 18 ページ)
14. 物性分野領域の略称、表示の提案について。(r2meeting111123.pdf 19 ページ)
15. 日本学術会議での活動について伊藤早苗先生より報告があった。(資料非公開)
16. 科研費「系・分野・分科・細目表」の見直しについて岡村先生から報告があった。  
(r2meeting111123.pdf 23 ページ)
17. 大型レーザー装置利用により高エネルギー密度科学の在り方(仮称)小委員会設置について畦地先生より報告があった。(r2meeting111123.pdf 22 ページ)  
※伊藤公孝先生より領域2で議論をして欲しいとのコメントがあった。

以上